

『空海の『十住心論』を読む』（大法輪閣）の著者による

# 『よくわかる空海入門 前期』

サングラハ教育・心理研究所・高松水曜講座

講師：研究所主幹 岡野守也

日本仏教心理学会元副会長

トランスパーソナル学会顧問



空海像

「お大師さん」として尊敬され親しまれてきた弘法大師空海は、八十八カ所巡礼の創始者とされ、真言宗・真言密教の祖師であり、地元香川・讃岐出身の最高の偉人であることは言うまでもありません。

しかし、お大師さん・空海のどこが偉大なのか、満濃池修築や伝説的な超能力などの話を別にとすると、その教え・思想の内容は意外に知られていないようです。

筆者は、真言宗に所属してはいませんが、縁あって、本を書くに到るまで学びをさせていただき、これまで真言宗の布教師や檀信徒のみなさんへの講義・講演をさせていただく機会も度々いただきました。

これまで研究所の講座では、ブツダ、唯識、空・般若思想、最近は如来蔵経などのお話をお伝えしてきましたが、今回は半年をかけてしっかりと、地元で讃岐の偉人・空海が今私たちに何を語りかけてくるか、できるだけわかりやすく解きほぐしてお話しし、一緒に学びたいと思っています。（講師より）

**日時：前期 4月4日 4月18日 5月16日 5月30日 6月6日 6月20日**

**会場：サンポートホール高松（Tel. 087-825-5000）52会議室**

**高松市サンポート 2-1（JR 高松駅、琴電高松築港駅、徒歩3分）**

**参加費：一般1万5千円、年金・専業主婦・非正規雇用の方1万2千円、学生6千円**

**申し込み：サングラハ教育・心理研究所 メール：[okano@smgrh.gr.jp](mailto:okano@smgrh.gr.jp) Fax:087-899-8178**

**氏名、年齢、性別、連絡先（電話、メール等）を明記の上、上記へ**